

# 新発売 オートショックAED サマリタン™ PAD 360P



## 大きな使命を、 小さなボディに

- 1 気軽に持ち運べる1.1kgのコンパクトボディで設置場所を選ばない。
- 2 オートショック機能で救助者のAED操作をサポート。
- 3 IP56の防塵・防水性能。



サマリタン™ PADシリーズは  
本体パネルの光の点滅で救助者をサポートし、  
耳の不自由な方にもお使いいただけます。

# オートショックAEDとは

セミオートAED サマリタン™ PAD 350Pは心電図解析後に電気ショックが必要と判断された場合、救助者が本体のボタンを押して患者に電気ショックを与えるものでした。オートショックAEDのサマリタン™ PAD 360P\*1は、救助者の介入によるボタン操作を必要とせず患者に適切な電気ショックを与えるAEDです。救助者が電気ショックボタンを押すことをためらって、適切な電気ショックが行われないリスクを減らすことを目的として開発されました。

## セミオートAED サマリタン™ PAD 350P



## オートショックAED サマリタン™ PAD 360P



心電図の解析開始 心電図を調べています。患者に触れないでください。

ステップ  
1

電気ショックが必要  
 電気ショックが必要です。



電気ショックが必要\*2  
 患者から離れてください。  
電気ショックが必要です。



ステップ  
2

電気ショックボタンを押す  
 患者から離れてください。  
オレンジ色のショックボタンを押してください。



そのまま待機  
 患者から離れてください。  
電気ショックを行います。3、2、1



ステップ  
3

電気ショック実施  
 電気ショックが行われました。



自動的に電気ショックを実施  
 電気ショックが行われました。



胸骨圧迫(できる場合は、人工呼吸も含む)を開始 心肺蘇生を始めてください。患者に触れても大丈夫です。

\*12014年から海外で販売開始し、現在はアメリカやヨーロッパなど世界70ヵ国以上で販売されています。

\*2サマリタン™ PAD 360Pは、心拍動を検出するアルゴリズムにより、心電図解析中の胸骨圧迫やその他の顕著な干渉を検出します。心電図解析中に胸骨圧迫を継続している場合、救助者に対して「体の動きが検出されました。体に触れないでください。」と音声ガイダンスを流し注意喚起します。

## 日常点検のお願い

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、管理者を設定し、いつでも使用できるように、保守・管理が必要です。また、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

- ・電極パッド、バッテリーは有効期限があります。
- ・電極パッドは再使用できません。
- ・AEDに不測の事態が発生した時、譲渡時、廃棄時には、製造販売業者又は販売業者にご連絡ください。
- ・添付文書をお読みください。
- ・未就学児\*には、未就学児\*用電極パッドを使用して下さい。
- ・未就学児\*用電極パッドを備えた自動体外式除細動器が近くにないなど、やむを得ず小学生～大人用パッドを未就学児\*に使用する場合には、特に、2枚のパッドが触れ合うことがないよう、注意の上使用して下さい。

\*未就学児とは、およそ6歳までの小児を示します。



販売名：サマリタン PAD 360P  
医療機器承認番号：30300BZX00190000  
高度管理医療機器  
特定保守管理医療機器

販売名：サマリタン PAD 350P  
医療機器承認番号：22800BZI00030000  
高度管理医療機器  
特定保守管理医療機器

## 日本ストライカー株式会社 メディカル事業部

〒112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 飯田橋ファーストタワー

製品に関するお問い合わせは

0120-715-545 平日9:00～17:00  
フリーコール (土日、祝日、年末年始を除く)

Copyright © 2021 Stryker Printed in Japan

お問い合わせ

SMRT-023-B